

**地域防災力の向上を目的として、「水防災プロジェクトin白川」を開催。
沿川自治会長等が多数参加し、熊本市街中心部の浸水深を確認しました！！**

○地域住民の防災意識の高揚を図り、**自助・共助を基本とした地域防災力の向上**を目的として水防災プロジェクトin白川を開催（H29.1.29）。当日は白川沿川の自治会長や自主防災クラブの方々が**約80名が参加し、「流域で自助・共助の先進的取組を実施している向山校区」**の事例紹介や、「レスキューイストラクター-藤原氏による、非常に面白い自助に関する」講演会、**熊本市街部の浸水深を確認する街歩き**、白川・緑川の地震復旧工事箇所等の**現場見学会バスツアー**を行いました。

講演会

熊本市、向山校区自治協議会、NPO法人広域防災水難救助捜索支援機構がそれぞれの視点で講演。自助・共助について学びました。



▲向山校区自治協議会講演

炊き出し

自助・共助意識の高い小島校区の方々が炊き出し訓練を実施し、参加者へ昼食として提供。



日時：平成29年1月29日（日）
場所：**熊本駅前**（くまもと森都心プラザ）ほか
内容：午前：講演会、昼食：炊き出し、午後 現場見学会
主催：**NPO法人白川流域リバーネットワーク**
水防災実行委員会（国土交通省熊本河川国道事務所、立野ダム工事事務所、**熊本県、熊本市**）

【アンケート結果】

Q.講演会はいかがでしたか。

項目	割合
①大変役立った	35%
②役に立った	55%
③わからない	5%
④あまり役に立たなかった	3%
⑤役に立たなかった	1%
⑤未回答	1%

Q.現場見学会はいかがでしたか。

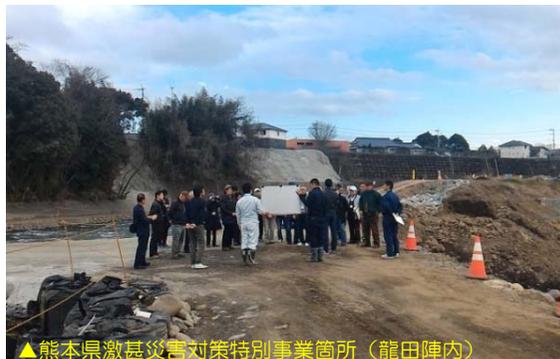
項目	割合
①大変役立った	51%
②役に立った	49%
③わからない	0%
④あまり役に立たなかった	0%
⑤役に立たなかった	0%

現場見学会

参加者約80名が4班に分かれバスツアーを実施。白川・緑川堤防熊本地震復旧箇所、熊本県激甚災害対策特別事業箇所等の現場見学のほか、**熊本市街部約1.5kmを実際に歩きながら、浸水深表示板**やマンホールトイレ、**緑の区間の河川改修方法等についても現場説明**を行いました。



▲昭和28年の白川大水害の実績浸水深表示板をPR



▲熊本県激甚災害対策特別事業箇所（龍田陣内）

【参加者の感想】

- 普段見ることのない現場がみれて、どのような工事をしているのか理解できた。
- 浸水深の存在を知れてよかった。
- 実際の防災に役立つ知識としてマンホールトイレや「土木」のすごさを感じる現場を見学できた。
- 若い人が参加するような内容も実施してほしい。